

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2022年3月28日から2023年3月29日まで （当初、2032年3月10日まで）	
運用方針	①グローバル株式に投資を行い、信託財産の成長を目指します。 ②外国投資証券においては、「サステナブル基準」に適合した銘柄に対して投資を行います。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド	「Aegon Global Sustainable Equity Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」
	Aegon Global Sustainable Equity Fund - Class J Japanese Yen (Accumulation) Unhedged	サステナブル基準に適合したグローバル株式
	マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	わが国の公社債等
主な組入制限	SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド	①投資証券への投資割合には制限を設けません。 ②株式への直接投資は行いません。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ④デリバティブの直接利用は行いません。
	Aegon Global Sustainable Equity Fund - Class J Japanese Yen (Accumulation) Unhedged	①有価証券の空売りは行いません。 ②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ③為替ヘッジは行いません。 ④＜有価証券の発行者等に関するエクスポージャー＞ 原則として、1発行体10%以内 ⑤＜取引の相手方に対するエクスポージャー＞ 原則として、評価益ベースで5%以内
	マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	①株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限るものとし、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド

最終期（償還日 2023年3月29日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド」は、信託約款の規定に基づき、2023年3月29日をもちまして繰上償還いたしました。ここに謹んで設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

今後とも当社商品につきお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 騰 落 中 率			
(設定日) 2022年 3 月28日	円 銭 10,000		円	% —	% —	% —	百万円 10
1 期(2023年 3 月10日)	8,859		0	△11.4	—	97.7	8
(償還時) 2 期(2023年 3 月29日)	(償還価額) 8,355.57		—	△ 5.7	—	—	8

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。

(注3) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 投資信託証券組入比率は「Aegon Global Sustainable Equity Fund」の組入比率。

(注5) 当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年 3 月10日	円 銭 8,859	% —	% —	% —	% 97.7
(償還時) 2023年 3 月29日	(償還価額) 8,355.57	△5.7	△5.7	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

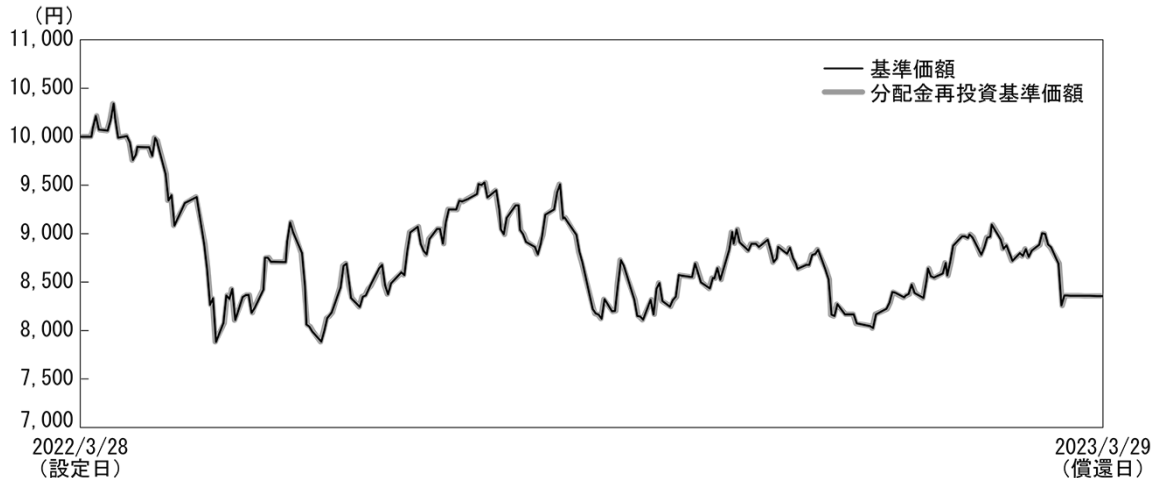
(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入比率は「Aegon Global Sustainable Equity Fund」の組入比率。

(注4) 当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

設定以来の運用経過（2022年3月28日（設定日）～2023年3月29日（償還日））

■基準価額の推移



設定日：10,000円

償還日：8,355円57銭（期中分配金合計0円）

騰落率：△16.4%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■基準価額の主な変動要因

当期は、主要投資対象である「Aegon Global Sustainable Equity Fund」が下落したことから、当ファンドの基準価額は下落しました。

■投資環境

世界株式市場は下落しました。

米国におけるインフレ圧力の高まりや、FRB（米連邦準備理事会）による積極的な利上げ姿勢に対する警戒感などを背景に米国金利が上昇基調で推移したことや、中国における新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中国の主要都市が都市封鎖されたことなどから、世界株式市場は期初から下落基調で推移しました。2022年10月に入ると、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）に向けて利上げペースの減速時期をめぐる議論が開始されるとの見方が広がり、その後、米国の軟調な経済指標発表などを受けて先行きの利上げ観測が後退し、米国金利が低下したことから、株式市場は反転上昇する展開となりました。

為替市場については、米ドルは、FRBによる追加利上げ観測の高まりなどを背景に、期前半にかけて対円で上昇しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「Aegon Global Sustainable Equity Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、Aegon Global Sustainable Equity Fundの組入比率を高位に維持しました。

なお、2023年3月29日の償還に向けた準備のため、3月中旬に「Aegon Global Sustainable Equity Fund」の売却を行いました。

（Aegon Global Sustainable Equity Fund）

当ファンドは、社会的に貢献するインパクトを発揮でき、かつ持続的に成長することが期待される銘柄に厳選して投資を行います。

当期は、テクノロジーや医学、法律など様々な業種の専門家に情報や分析ツールを提供するRELX（英国）、英語圏の大学への留学支援を世界的に行っているIDP Education（オーストラリア）などへ投資しました。また、繰上償還に向けて保有する株式を売却しました。

（マネー・ポートフォリオ・マザーファンド）

コール・ローン等の短期金融資産による運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

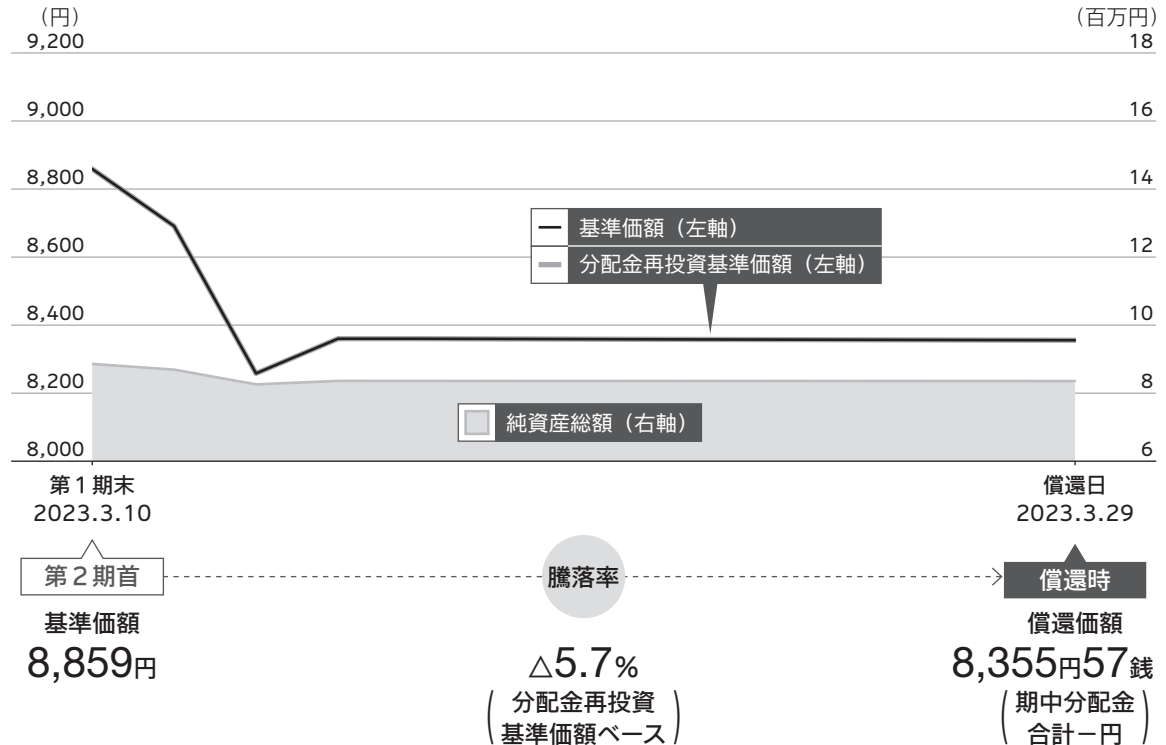
■分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、全運用期間を通じて分配を行いませんでした。

最終期の運用経過（2023年3月11日～2023年3月29日（償還日））

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2023年3月10日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

SOMPOエイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド

当期は、繰上償還に伴って主要投資対象である「Aegon Global Sustainable Equity Fund」を期中に全売却しましたが、売却前に株式市場が下落したことや、米ドルが対円で下落したことなどがマイナス寄与し、当ファンドの基準価額は下落しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド



マザーファンド以外のファンド

● 投資環境

世界株式市場は、米シリコンバレー銀行の破綻や、クレディ・スイス・グループの信用不安などを背景に金融セクターを中心に軟調な動きとなりましたが、クレディ・スイス・グループがスイス国立銀行（中央銀行）からの最大 7 兆円規模の借入計画を発表したことや、その後、UBSによるクレディ・スイス・グループ買収合意発表などが好感され、金融不安が後退したことから、期末にかけて上昇する展開となりました。

為替市場については、米シリコンバレー銀行の破綻やクレディ・スイス・グループの信用不安などを背景に米ドルは対円で下落基調が続きましたが、UBSによるクレディ・スイス・グループ買収合意発表などを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退し、期末にかけて上昇しました。

● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「Aegon Global Sustainable Equity Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、Aegon Global Sustainable Equity Fundの組入比率を高位に維持しました。

なお、2023年3月29日の償還に向けた準備のため、3月中旬に「Aegon Global Sustainable Equity Fund」の売却を行いました。



Aegon Global Sustainable Equity Fund

当ファンドは、社会的に貢献するインパクトを発揮でき、かつ持続的に成長することが期待される銘柄に厳選して投資を行います。

当期は、テクノロジーや医学、法律など様々な業種の専門家に情報や分析ツールを提供するRELX（英国）、半導体大手のTaiwan Semiconductor Manufacturing Company（台湾）などへ投資しました。また、繰上償還に向けて保有する株式を売却しました。



マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

コール・ローン等の短期金融資産による運用を行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、Aegon Global Sustainable Equity Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

該当事項はありません。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

<償還を迎えて>

当ファンドは、2023年3月29日をもちまして信託期間を終了し、繰上償還とさせていただくこととなりました。受益者のみなさまのご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

● 1万口当たりの費用明細

項目	最終期 2023.3.11～2023.3.29		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	5円	0.062%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は8,355円です。
（投信会社）	（ 2 ）	（0.020）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 3 ）	（0.040）	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 0 ）	（0.002）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（その他）	（ 0 ）	（0.003）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	5	0.065	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

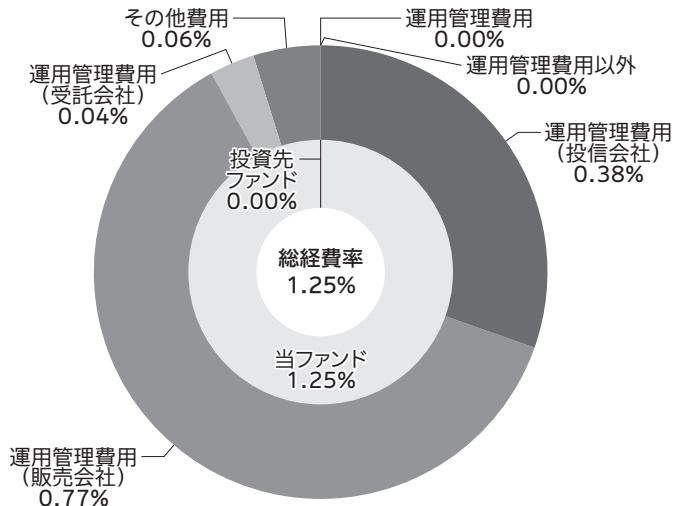
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.25%**です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.25
①当ファンドの費用の比率	1.25
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年3月11日～2023年3月29日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	Aegon Global Sustainable Equity Fund - Class J Japanese Yen (Accumulation) Unhedged	口 —	千円 —	口 8,726	千円 8,161

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド		千口 —	千円 —	千口 100	千円 99

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年3月11日～2023年3月29日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年3月11日～2023年3月29日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	償還時残高 (元本)	取 引 理 由
万円 1,000	万円 —	万円 —	万円 1,000	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2023年 3 月29日現在)

2023年 3 月29日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
Aegon Global Sustainable Equity Fund - Class J Japanese Yen (Accumulation) Unhedged			口 8,726
合 計			8,726

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド			千口
			100

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年 3 月29日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円	%
	8,361	100.0
投資信託財産総額	8,361	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2023年3月29日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	8,361,313
コール・ローン等	8,361,313
(B) 負債	5,743
未払信託報酬	5,493
その他未払費用	250
(C) 純資産総額(A－B)	8,355,570
元本	10,000,000
償還差損金	△ 1,644,430
(D) 受益権総口数	10,000,000口
1万口当たり償還価額(C／D)	8,355円57銭

(注1) 信託財産に係る期首元本額10,000,000円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額0円

(注2) 償還時における1口当たりの純資産総額 0.835557円

(注3) 償還時における元本の欠損金額 1,644,430円

○損益の状況 (2023年3月11日～2023年3月29日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1
支払利息	△ 1
(B) 有価証券売買損益	△ 497,814
売買損	△ 497,814
(C) 信託報酬等	△ 5,743
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 503,558
(E) 前期繰越損益金	△1,140,872
償還差損金(D＋E)	△1,644,430

(注) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

○投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2022年3月28日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年3月29日		資 産 総 額	8,361,313円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	5,743円
				純 資 産 総 額	8,355,570円
受益権口数	10,000,000口	10,000,000口	一口	受 益 権 口 数	10,000,000口
元 本 額	10,000,000円	10,000,000円	一口	1万口当たり償還金	8,355円57銭
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第1期	10,000,000円	8,859,128円	8,859円	0円	0%

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	8,355円57銭
----------------	-----------